

ごみの減量と資源の有効活用

分別して古紙をリサイクル

ごみの減量・資源の有効活用のため、ダンボール、新聞、雑誌、雑がみなどは、リサイクルしましょう。ふだん何気なく捨てているものの中にも、リサイクルできるものがあります。

家庭の古紙回収

●回収できる古紙

◇ダンボール ◇新聞・チラシ ◇雑誌・古本 ◇雑がみ ※雑がみとは、お菓子やティッシュなどの紙箱、パンフレット、包装紙、紙袋、はがき、封筒、メモ紙、カレンダー、ラップ・トイレットペーパーの芯 など

●回収できない古紙

◇防水加工紙・ワックス加工紙・感熱紙・コーティング紙・水に溶けにくい紙 ※汚れているものや匂いがついているもの、特殊な加工がされているものなどは、リサイクル品への悪影響が大きいため、絶対に出さないでください。例えば、紙皿、ヨーグルトの容器、レシート、ビニールコーティング紙、キッチンペーパー、写真紙、かばんや靴の詰物（緩衝材）に用いられている紙

●出し方

ダンボール、新聞、雑誌・古本は種類ごとにひもで束ね、雑がみはひもで束ねるか、紙袋に入れるなどして公民館の古紙等回収倉庫や地域の集団回収へ



●回収できる紙パック

◇牛乳 ◇お茶 ◇ジュース ◇コーヒーなどの紙パック

※内側にアルミ箔が貼られているものは、もえるごみ

●出し方

洗って、開いて、乾かして、公民館の紙パック回収ボックス・古紙等回収倉庫や地域の集団回収へ

紙パック回収ボックスを無償提供します

家庭から出る紙パックを回収する団体へ無償で提供します。希望する団体は問い合わせてください。

●問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当

☎(0580)1889



事業所の古紙などの戸別無料回収

●回収するもの

◇ダンボール ◇新聞 ◇雑誌 ◇雑がみ ◇OA用紙 ◇シュレッダーにかけた紙

●出し方

種類ごとに分け、玄関付近など分かりやすい場所に出す。

●回収日

◇北地区 毎月2回目の水曜日 ◇東地区 毎月3回目の水曜日 ◇中央・南地区 毎月4回目の水曜日

※大雨や台風などによる警報発令時および休日の場合は、翌日に延期

●回収時間

午前10時～午後3時 (予定)

※利用する場合は、事前登録が必要。また、回収日以外でも古紙などが多量に出た場合は、臨時回収もできます。

●問い合わせ先

循環型社会推進課ゼロカーボン推進担当 ☎(0580)1886

